

ペット飼育者の生活上の現状と諸問題に関する調査

大賀 暁¹

Survey on Pet Owners' Current Situations and Issues They Face in Daily Lives.

Satoru Oga

1. ペット産業における新規参入の課題と現状調査

筆者はペットの中でも特に犬に注目し、社会生活者の一員である飼い主が購入する製品やサービスに与える変化について、イノベーションの観点から研究すべく、「犬と人の未来ビジネス研究会」を2019年度より学内で運営している [1]。日本国内の飼育頭数が850万匹近いと推計される犬 [2] の飼い主を対象に家庭や地域が良くなるイノベーションを産官学民の参加者で議論するものである。

そして、2020年は新型コロナの影響から、在宅勤務をはじめライフスタイルにさまざまな変化が生じ、現状の不満や要望といった実態を知る必要を認識するに至った。特に、犬を飼いはじめる人が生涯で初めて飼うのか過去にも飼育経験があつてのことなのかといった違いで、飼い主に生じる不安やニーズが大きく変わる可能性が考えられる。

そこで、本年度は飼い主の生活環境、飼育環境の現状、不満や要望について、飼育経験をもとに比較考察できるように調査を行うこととした。本報告では、調査概要を紹介する。

2. 調査の設計と実施

実際に犬を飼っている人に対しアンケート調査を行った。設計で工夫した点は、飼育経験である。初めて飼育を経験する人、過去にも飼育経験がある人を分け、さらにこれまでの犬の飼育経験年数（1年未満、1年以上5年未満、5年以上10年未満、10年以上）によって分類可能となるようにした。そして、各グループにおける飼い主の生活環境について4分類（中心市街地、その周辺の住宅地、郊外、田舎）、さらに同居家族構成について4分類（単身、2人家族、3人以上の家族、シェアハウス・下宿等で家族と異なる人と同居）で区別した。

アンケート調査はインターネットを使い7,000人に対してスクリーニングを実施（調査期間：2020年12月22日～24日）し、「現在、初めて犬を飼っている」397人、「過去にも飼ったことがあり、現在も犬を飼っている」889人の合計1,286人を抽出した。

¹ 昭和女子大学 現代ビジネス研究所 研究員

3. 調査から見えた飼い主の生活上の傾向

1,286 人に対する調査結果から、現在初めて犬を飼っている世帯は 3 人以上の家族が多く、過去にも飼っていた人が再び犬を飼いはじめた場合は単身者が多いという傾向が表れた。居住地については、初めて犬を飼う人は中心市街地に近いエリアに多いが、飼育経験を積むに従い、郊外や田舎に住む人が増えていることがわかった。

ペットの飼育に対し経験が無い段階では世話にかかる時間等の不安があり、分担できる家族のいる世帯の方が多くなるのかもしれない。そして、飼育経験がある人は家族構成に関わらず世話ができると考え、単身生活者の比率が高まっている可能性がある。ただし単身者が最も多い点については、例えば生活上の寂しさなどが要因になっている可能性もあり、新型コロナウイルスにともなうライフスタイルの変化の影響が大きいかどうか、次年度も調査継続し比較する必要がある。

4. 飼い主の居住環境への要望

実態調査に加え、1,286 人に対して、生活環境に対する要望等の調査を行い、1,000 人から回答を得た（調査期間：2021 年 01 月 18 日～20 日）。初めて犬を飼っている集団、過去飼育経験のある集団双方に共通して多かった要望の中でも「飼育上の困りごとを相談できる窓口サービス」が目立った。気軽に相談できる事業者（行政窓口含め）を知らないことで多くの飼い主が SNS 投稿やネット上の記事に頼りつつも困っている現状が見て取れる。

5. 今後の展開

従来のペット産業の議論では、犬の飼い主を単純に飼い主という単位で議論しがちであるが、本調査により、飼い主の過去の飼育経験の有無で比較すると居住地や世帯構成に大きく違いがあることが分かり、飼育経験に基づいた分類で捉えることが有用である可能性を得ることができた。

2021 年度は、調査データを掘り下げ、データをもとにした飼い主像の具体化と飼い主に優しい生活圏・まちのあり方について研究会の場を通じても検討進めたい。一方で 2020 年はコロナ禍の特殊で一過性の変化である可能性もあり、要望等が変わる可能性もある。2020 年と同じ内容での定点観測化や、さらなる各セグメントの追加調査を行いたい。そして、ペット産業をケースとしたオープンイノベーションが機能する仕組み、要件も明らかにしていきたい。

参考文献

[1] 大賀 暁 (2019) 「社会・環境の変化がペット(犬)と飼い主にもたらすイノベーションの研究」 (http://swubizlab.jp/wp/wp-content/uploads/2020/03/2019_013.pdf) 昭和女子大学現代ビジネス研究所 2019 年度紀要, (2021.3.1 アクセス).

[2] 一般社団法人ペットフード協会, 「2020 年全国犬猫飼育実態調査結果」
(<https://petfood.or.jp/topics/img/201223.pdf>, 2021.3.1 アクセス) .